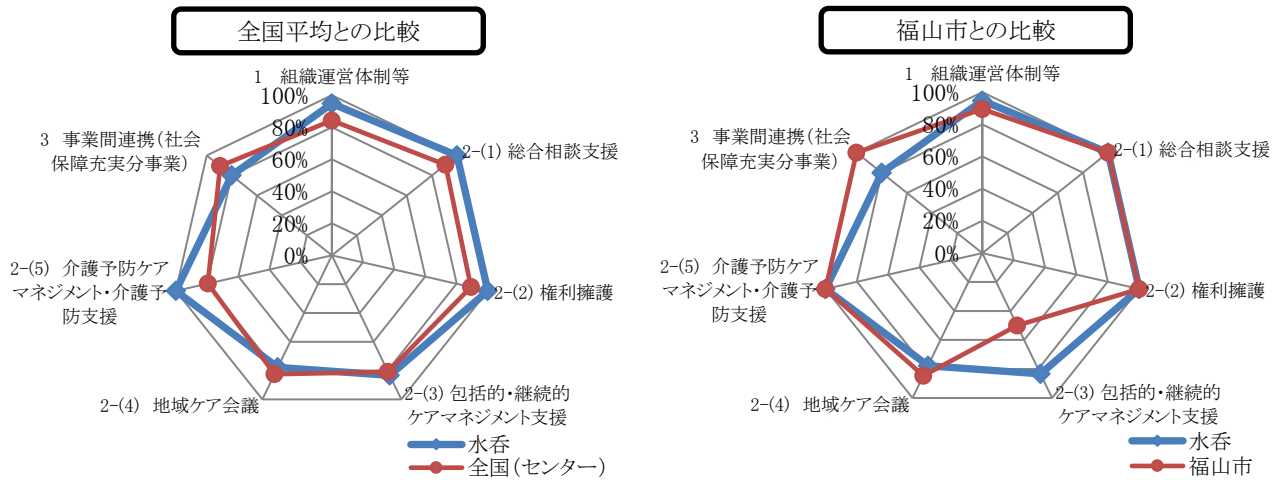


2020年度(令和2年度) 福山市地域包括支援センター水呑の事業評価結果の概要

事業委託法人名称	医療法人社団 常仁会
地域包括支援センター名称	福山市地域包括支援センター水呑
担当小学校区	水呑, 高島, 鞆

※評価対象年度:2019年度(令和元年度)



項番	評価項目	評価内容	平均点数・%
1	組織運営体制等	<ul style="list-style-type: none"> 職員配置について、三職種(それぞれの職種の準ずる者は含まない。)の一部を配置できていないため改善が必要である。 職員の質の向上に向けて積極的に研修参加を促し、職員間で共有している。 民協定例会や住民主体の通いの場に積極的に参加し、センターの周知啓発に努めている。 	94.7%
2-(1)	総合相談支援	<ul style="list-style-type: none"> 総合相談支援業務について、円滑に実施できている。 地域資源マップを随時更新し、常に最新の情報とするよう努めている。 地域主体の通いの場において、積極的に相談を受け付け、支援につなげている。 	100.0%
2-(2)	権利擁護	<ul style="list-style-type: none"> 高齢者虐待等、権利擁護に関する相談に対して、保健事業実施課や関係機関と連携を図りながら対応できている。 高齢者虐待対応について、三職種で情報共有し、連携しながら継続的に訪問することを基本に対応している。 消費者被害に関する情報提供や啓発を随時実施し、地域の警察と連携している。 	100.0%
2-(3)	包括的・継続的ケアマネジメント	<ul style="list-style-type: none"> 主任介護支援専門員を対象とした研修会(CCネットワーク)を年間計画を定め、2か月に1回開催している。 	83.3%
2-(4)	地域ケア会議	<ul style="list-style-type: none"> 地域ケア会議(個別)を2回開催したが、地域ケア会議(日常生活圏域)は開催していない。 参加者との議事録の共有や会議後のモニタリング等適正な運用ができていない。 民協定例会や住民主体の通いの場に積極的に参加し、地域の情報収集に努めている。 	77.8%
2-(5)	介護予防ケアマネジメント・介護予防支援	<ul style="list-style-type: none"> 介護予防ケアマネジメント、介護予防支援について、三職種の職員一人当たりが担当する支援の件数が市が定める基準を超えているため、是正する必要がある。 一般介護予防事業を定期的実施しており、公民館等における介護予防教室を開催している。 離島地域を有するが、介護予防教室等の地域活動が実施できていない。 	100.0%
3	事業間連携(社会保障充実分事業)	<ul style="list-style-type: none"> 多職種の専門職とのネットワークづくり、情報交換を図るため、SFネット会議を月に1回開催している。 認知症について、企業に対し、認知症あんしんガイドブックを使用し啓発に取り組んでいる。 生活支援コーディネーターと連携し、協議体に参加し、生活支援体制の整備に取り組んでいる。 	80.0%